

発行/令和6年12月26日
長野県木曾広域連合

第82号



きそネット



木曾消防署南分署の救急車が新しくなりました!

今年度更新を計画していた木曾消防署南分署の救急自動車
が納車され、10月10日(木)に木曾文化公園で配車式を挙
行しました。式典には、原連合長のほか副連合長と広域連合の
職員、消防本部職員が出席し、原連合長から訓示を受けた後、
石其消防長がレプリカキーを拝受しました。

この救急車には、救急搬送時に高度な処置を行える最新の
医療機器を積載しています。また、緊急走行と現場活動の安
全性を高めるため、最新の安全装置も装備しています。

この救急車は10月25日(金)から運用を開始しました。



お問い合わせ先 木曾広域消防本部 ☎ 0264-24-3119 (** 24-3119)

目次

木曾消防署南分署の救急車が新しくなりました… 1	木曾広域情報センターからのお知らせ… 4
木曾広域連合議会だより… 2~3	木曾広域消防本部からのお知らせ… 5
木曾地域観光PRに出展しました… 3	シリーズ成年後見⑤ 成年後見制度の種類と権限… 6



JAPAN HERITAGE
日本遺産

木曾広域連合の最新情報は、ホームページをご覧ください。

<https://www.kisoji.com/>

木曾路はすべて山の中
～山を守り 山に生きる～
木曾地域は「日本遺産」に
認定されています



木曾広域連合議会だより

令和6年木曾広域連合議会第4回定例会 開催日：令和6年11月29日(金)

条例2件、補正予算3件が原案どおり可決されました。

- ▼議案第22号 木曾広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について ……可決
- ▼議案第23号 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について ……可決
- ▼議案第24号 令和6年度木曾広域連合一般会計補正予算（第3号） ……可決
- ▼議案第25号 令和6年度木曾広域連合介護保険特別会計補正予算（第3号） ……可決
- ▼議案第26号 令和6年度木曾広域連合下水道事業会計補正予算（第1号） ……可決
- ▼全員協議会 協議事項1件 環境センター施設管理業務委託について ……可決

令和6年度補正予算の概要

一般会計（第3号）（補正後の額 32億6,962万4千円）			
歳入	補正額	歳出	補正額
分担金及び負担金	10,802千円	議会費	936千円
		総務費	15,508千円
使用料及び手数料	△5,000千円	民生費	1,423千円
		衛生費	△5,767千円
国庫支出金	0千円	農林水産業費	975千円
県支出金	0千円	土木費	△16,235千円
繰入金	2,419千円	消防費	18,707千円
諸収入	2,569千円	教育費	△7,486千円
広域連合債	△3,000千円	予備費	△271千円
歳入額計	7,790千円	歳出額計	7,790千円

介護保険特別会計（第3号）（補正後の額 39億7,334万3千円）			
歳入	補正額	歳出	補正額
分担金及び負担金	1,255千円	総務費	1,255千円
歳入額計	1,255千円	歳出額計	1,255千円

下水道事業会計（第1号） （補正後の額）収益的収支 1億1,059万4千円			
歳入	補正額	歳出	補正額
分担金	173千円	汚泥集約センター管理運営費	173千円
収入額計	173千円	支出額計	173千円

行政報告（抜粋）

総務課

11月29日に、木曾郡6町村・木曾広域連合及び企業2社による『ドローンを活用した連携・協力に関する協定』が、渡邊木曾地域振興局長立会いのもと締結されました。近年飛躍的に技術が進むドローンを活用し、災害発生時に情報の収集、被災者の捜索・救助、救援物資の輸送など、要請に応じた速やかな支援を受けられるようになります。

地域振興課

10月28日に、「第3回木曾地域公共交通活性化協議会」が開催され、公共交通再編に向けた木曾地域公共交通利便増進実施計画策定に関する中間報告がされました。また、運賃に関する勉強会を開催し、再編後の幹線における運賃体系案について協議されました。

健康福祉課

11月27日に、正副連合長が長野県庁を訪問し、健康福祉部、県議会及び県立病院機構へ「木曾郡の医療充実に向けての支援」についての陳情活動を行い、医師、看護師等の人材確保、医療DXの積極的な導入とサポート体制の充実などを要望しました。

木曾文化公園

10月25日に、「八神純子ライブ」を開催しました。県内外から450名あまりの方にご来場いただき、圧倒的な歌唱力とパフォーマンスをご堪能いただきました。

消防本部

本年1月から10月末までの火災出動は12件（2減）で、その内訳は、建物火災4件・その他の火災8件でした。また、救急件数は1,464件で、発足以来最多件数となった昨年より増加しています。

環境センター

環境センターのし尿受け入れ量は、10月末現在で2,278kℓ、浄化槽、農業集落排水は6,200kℓを受け入れています。昨年同時期より、し尿が42kℓ増加、浄化槽関係が269kℓの増加となっています。また、汚泥集約センターの受け入れ量は6,660m³で、昨年より30m³減少しています。

情報センター

10月30日に、「自治体DX・ICT利活用計画」に関する第3回推進本部会議を開催し、中間報告がまとめられました。また、今年度の事業として、「ペーパーレス会議システム」を実装しました。木曾広域連合議会でも11月議会から使用しています。

環境課・木曾クリーンセンター

木曾クリーンセンターの廃棄物受け入れ量は、10月末現在で可燃ごみ3,000t（昨年度比△55t）、不燃ごみ214t（△20t）となりました。リサイクルストックヤードでは紙類11.9t、衣類5.8t、小型家電23.9tの資源物が搬入されました。

建設課

11月7日に、中部5県で構成される「中部国道協会」(原副会長)の、中部国道協会促進大会が開催され、木曾郡6町村長及び議会議長と共に出席しました。また、大会終了後、正副会長による斉藤国土交通大臣への要望活動に続き、国土交通省幹部(佐々木 道路局次長他)との意見交換会に出席し、国道19号の雨量通行規制区間の解消を含め、長野県南部地域の国道の更なる整備促進に向け要望を行いました。

森林整備推進室

森林経営管理業務は、これまでに6町村で50団地4,080haの森林を調査し、30団地1,200haの経営管理権を取得しました。うち15団地394haの経営管理実施権配分計画の公告を終えました。引き続き構成町村と連携を図り、新規対象森林の集積計画・配分計画の策定に向けて調査を進めます。

木曾地域観光 PR に出展しました

木曾広域連合では、木曾地域の認知拡大と誘客促進を図るため、木曾郡6町村、長野県木曾地域振興局と連携して関西エリアと中京エリアの2か所で観光PRを実施しました。

①関西エリア観光PR

8月17日(出)から8月18日(日)に兵庫県西宮市のららぽーと甲子園2階パークウォークコートで観光PR物品を展示し、木曾ひのきの箸づくり体験や、木曾地域の認知度アンケートを実施しました。

ブース内への誘引のため、SNSフォローやアンケート回答者に木曾のアイスクリームを提供しPRしました。箸づくりは120名の方に体験いただきました。このイベントは長野県営業局主催の「ららぽーと甲子園信州フェア」に合わせて初めて出展したもので、アンケートの結果、関西での木曾の認知度は65%でした。

**②中京エリア観光PR**

10月4日(金)から10月5日(土)に愛知県名古屋市の今年度リニューアルオープンした中日ビルで「木曾路観光・物産展in中日ビル」を開催しました。このイベントでは木曾郡内の8事業者による特産品の物販、木曾おもちゃ美術館による出張おもちゃ美術館、木曾ひのきの箸づくり体験を実施しました。箸づくりは132名の方に体験いただきました。また、物販への誘客を図るため、長野県木曾地域振興局の協力でそばやすんぎ、日本酒などの試食を実施しました。認知度アンケートの結果、中京エリアでの木曾の認知度は96%でした。



お問い合わせ先 地域振興課 ☎ 0264-23-1050 (** 23-1050)

木曽広域情報センターからのお知らせ

デジタル回覧板が始まります！

2025年3月からデジタル回覧板が始まります。

今まで役場などからの回覧板情報は、見逃してしまうと再度確認することが難しかったですが、スマートフォンやパソコン、テレビ（※）で確認できるようになります。

回覧板情報の他に、全戸配布される役場だより、チラシなども確認できるようになり、各ご家庭への紙類の配布をできるだけ減らしていきたいと考えていますので、是非ご活用ください。

○詳細情報は、3月発行の広報誌、ケーブルテレビ等でお知らせいたします。

（※）テレビ視聴には、ケーブルテレビにご加入いただく必要があります。またインターネット接続とハイブリットキャスト対応テレビが必要です。

～木曽広域ケーブルテレビのWEBメールをご利用ください～

皆さんはインターネットのメールソフトは何をお使いですか？パソコンが壊れてしまったとき、買い替えた時のデータ移動など手間がかかることがあります。そんな時は、WEBメールをご利用ください。木曽広域ケーブルテレビのWEBメールはスマートフォンや外出先のパソコンなど、インターネットにアクセスできればどこからでもメールの確認や送信ができ便利です。

詳しくは、木曽広域ケーブルテレビのホームページをご覧ください。

※メールソフトoutlook (new) は、現在、木曽広域ケーブルテレビのメールアドレスでは使用できませんので、その代わりとしてご利用ください。



<https://www.kisoji.com/kct/webmail.html>

新しくなった『チャンネルきそ』（12ch）をご覧ください！

令和6年4月からチャンネルきそは、121・122・123の3チャンネルになりました。郡内各町村の天気予報や国道（R19、R256、R361）のライブカメラ画像などを見ることができます。

チャンネル構成イメージ ※詳しくは番組表をご確認ください

	121ch 【広域】	122ch 【北部】 (木曽町・木祖村・ 王滝村)	123ch 【南部】 (上松町・南木曽町・ 大桑村)
7:00	お天気道路 チャンネル	町村情報	町村情報 (体操、文字放送、 町村番組)
8:00	広域情報	お天気道路 チャンネル	お天気道路 チャンネル
9:00	ウィークリー きそ	町村情報 (体操、文字放送、 町村番組)	お天気道路 チャンネル
10:00	お天気道路 チャンネル	町村情報	町村情報

道路情報・天気予報などは、いつでも121～123chのいずれかで見ることができます。

122、123chの見方 (リモコンの使い方)

1. **12** ボタンを押します。
2. チャンネル（または選局など）の上側（「**ハ**」や「**+**」）を押します。



お天気道路チャンネルは大雨警報などが発令された場合、自動的に河川カメラや水位計の情報が表示されます。

また「dデータ」ボタンを押すと町村からのお知らせも確認できますので、ぜひご覧ください。

お問い合わせ先：木曽広域情報センター ☎ 0264-21-2212 (* * 21-2212)

木曾広域消防本部からお知らせ

「消防フェア2024 in おおくわ」を開催しました！

10月19日(土)、大桑村主催の「森の里の秋まつり」において、「消防フェア2024 in おおくわ」を開催しました。今回の消防フェアは、幅広い年齢層の地域住民が会場へ足を運びやすくすることを考え、地域出張型とし、大桑村消防団と協力して実施しました。

会場では、5つの体験・見学ブース（放水体験、救急体験、防災体験、煙体験、消防車・救急車展示）を用意し、大人から子どもまで、見て・体験して楽しく防火・防災について学んでいただきました。

当日は雨天でしたが、消防フェアには181名の方々に来場していただき、皆様の笑顔があふれるイベントとなりました。



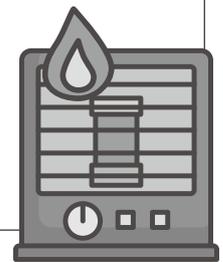
暖房器具の火災と電気火災にご注意ください！

冬は、石油ストーブや電気ストーブなどの暖房器具を使用するため、火災発生に注意が必要です。そのほかに、ホットカーペットや加湿器など様々な電化製品を使用する機会が多いため、コンセントやコード、バッテリーなどから出火する電気火災にも十分注意が必要です。

～ 暖房器具の火災予防のポイント ～

暖房器具は、使用方法を誤ったり、適切な管理を行わないと重大な火災に繋がります。また、年末年始には家族や親戚が帰省し、普段使用していない暖房器具を使うことがあります。使用方法などをしっかり確認し、暖房器具からの出火を防ぎましょう！

- 暖房器具の周囲に可燃物を置かない。暖房器具の上部で洗濯物を乾かさない。
- 石油ストーブを使用する場合は、古い燃料を使用しない。
- 給油する際は、燃料の誤給油に注意し、確実に消火してから給油する。
- 燃料の給油後は、燃料タンクの蓋を確実に締める。
- 暖房器具の配線を家具等で踏みつけない。
- 暖房器具は、自動消火機能があるものを購入・使用する。



～ 電気火災の予防のポイント ～

令和5年中における全国の住宅火災のうち、電化製品や電気配線の断線・ショートなどを原因とする火災が2,136件発生しており、発生原因の1位となっています。当消防本部でも同様の火災が、令和元年以降15件発生し、死傷者も発生しています。私たちの生活に欠かせない電気も使い方を誤ると思わぬ火災に繋がるため、下記注意事項を参考に、電気火災を防ぎましょう！

- 電化製品を使用する際は、コンセントをしっかりと差し込みましょう。
- コンセントにホコリが溜まらないよう、定期的に乾いた布で掃除しましょう。
- 延長コードに複数のコンセントを接続（タコ足配線）しないようにしましょう。
- コードを束ねたまま使用せず、しっかり解きましょう。
- コードが家具の下敷きになっていないか、釘などで打ちつけていないか確認しましょう。
- コードが傷んでいたり、劣化している場合は、新しい物に交換しましょう。



お問い合わせ先：木曾広域消防本部 ☎ 0264-24-3119（** 24-3119）又はお近くの消防署

